

# オーストラリア 留学レポート

第2回 内田優花 2021.8～



#Tasmania

# ご挨拶



海が一望できる展望台にて

初めまして。森村103期だった内田優花です。2021年8月に Trinity Collegeに入学し、現在メルボルン大学のBachelor of Artsでアジア学と韓国語を専攻しています。私のレポートが オーストラリアや留学に興味を持っていただける機会になれば嬉しいです。

今回は友達とタスマニアへに行ってきたので旅行記を残したいと思います。

## [目次]

- 旅行に行くことになった経緯 & タスマニア島について
- 1日目@タスマニア島
- 2日目@タスマニア島
- 3日目@タスマニア島
- タスマニア旅行まとめ

## 旅行に行くことになった経緯 &タスマニア島について

オーストラリアの大学は2期制で2-6月、7-11月に授業があります。学期中、生徒は授業が難しすぎて、忙しすぎて、疲れすぎて、いつも死んでいます。私も生き返るためにリフレッシュが必要でした笑

そんな時、ご兄弟がタスマニア島に住んでいる友達(マレーシア出身)が冬休み一緒にタスマニアに行かないか誘ってくれました。もう一人他の友達(韓国出身)を誘って旅行することに決めました。ちなみにこの二人は留学生が準備コースとしていくTrinity Collegeの同級生です。大学という戦場を生き残るために今も友情は続いています笑

タスマニア島はオーストラリアの南東に位置しています。ホバートが一番大きな都市で昔使われていた刑務所”Port Arthur penitentry”が有名です。メルボルン～ローンセストン往復飛行機の値段はAU\$200(約¥19200/1AU\$=¥96換算)で、日本の新幹線と比べても結構安いのではないかと思います。

ご兄弟のお家はタスマニアの第二の都市ローンセストンにあり、1週間足らずでしたが本当に様々な場所に連れてっていただきました。海、川、湿地、山、森、自然を全て制覇して気持ち良かったです。都市疲れ&勉強(パソコン疲れ)が癒せました。毎日外から家に帰ってきたらみんなでカードゲーム/ボードゲームをして遊びました。友達のこともよく知ることができ、今年で一番楽しい数日間でした。



## 1日目@タスマニア島

一日目は山に連れてっていただきました。「The 自然」という感じで緑が一面に見えて都市都市したメルボルンから出てきたばかりの私は圧倒されました。



そのあと農場に行って動物たちと触れ合いました。面白かったのはヤギで、犬のように餌をねだってきました。一通り見たあとは農場内のレストランでエッグベネディクトを食べました。友達はホワイトチョコを飲み物として頼んでいたのですがものすごく甘かったそうです！！（オーストラリアあるある）



湿地にも行きました。ちょうど日が落ちる頃から歩き始めて夕日に照らされた湖がとっても綺麗でした。映画みたいな写真もたくさん撮れたので「タスマニア・マジック」と呼ぶことにします。

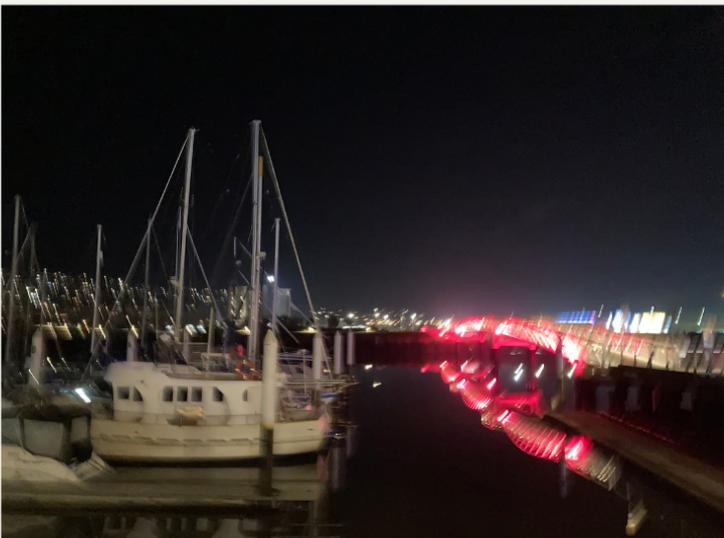




## 2日目@タスマニア島

2日目は少し遠出してタスマニアの北にあるBurnieという地域に連れて行っていただきました。そこで元々教会だった“Chapel”というカフェに入って頼んだマッシュルームスープが美味しいし量もあったので満足でした。その後は友達のお兄さんが在学しているタスマニア大学のCradle Coastキャンパス内を案内していただいたのですが窓から一面に海が見えて勉強疲れが吹っ飛びそうな景色でした。

Burnieから帰る途中にチョコレート工場があったのでお土産を買いました。工場自体は小さいですがチョコレートを作る過程が見られたりカフェで一休みできたりします。この日は夜な夜な港の近くにある大人も遊べるアスレチックに皆で行って童心に帰りました。10mくらいある滑り台なんかもあってスリル満点の公園です。公共の場所に遊具が充実しているのはお金を使わずに楽しめることがあって、大人にも子供にも優しい環境だと思います。



### 3日目@タスマニア島



山のコテージに1泊だけ泊まりに行きました。2時間かかると思っていたら4時間もかかってしまいました。が、皆で車の中で音楽に合わせて歌ったりなどして飽きなかったです。



到着して外に歩いていこうとすると野生のポッサム達が自分達のことを見つめていてびっくりしました。コテージに近い唯一のレストランで私はSweet potato stake とchai pudding をオーダーしました。値段は高いけれど今まで味わったことのない素晴らしい食体験でした。レストランから帰ってきた後は夜空を観察しました。やはり明かりが少ないのでありえないくらい数の星が一面に見えました。これぞオーストラリアの醍醐味だと思います。



## タスマニア旅行まとめ

☆メルボルンとタスマニアの違い:

タスマニアは…

- 自然多し
- 車必須
- アジア人少なめ
- 洋食多め(どこのお店のメニューもハンバーガー、ピザ、パスタ、フィッシュ&チップスがメイン。ファストフード多め)

☆メルボルンとタスマニアで変わらないこと:

- ご飯の値段
- アクセント(タスマニア特有のアクセントは見かけませんでした)

☆今回の旅行で:

- いつもとは違ったオーストラリアの姿を見られた
- 友達のことをよく知れた
- 都市疲れを癒せた
- パソコン(勉強)から離れられた

タスマニアでは日常とは違った時間が過ごせました。欲しいものを消費するのではなくて色々な所に出かけて、友達とたくさん話して、自然と触れ合うのがどんなに楽しいか知ってしまいました。楽しいだけでなく毎日幸せでした。オーストラリアはタスマニア以外の場所でもそんな体験を提供してくれる気がします。2学期をサバイブした後の次の旅行が楽しみです!!